

2024~2025年度 地区スローガン

持続可能なロータリーに！ 共に学び、共に行動
Make Rotary Sustainable ! Learn together Act together

No.30

2024~2025年度クラブテーマ

ロータリーを楽しみ、人生をエンジョイ

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30 例会場 勝山市市民交流センター 〒911-0811 福井県勝山市片瀬町1丁目402番地
TEL 0779-87-7761 FAX 0779-87-7760 <https://rid2650-pub.com/katsuyama/> Email:katsuyamarc@gmail.com
■会長 斎藤清一郎 ■幹事 久保光子 編集発行・文責 公共イメージ委員会

第3068回 例会 (2月25日)

●会長スピーチ

会長 斎藤 清一郎

三連休も連日の雪で毎日雪と戯れていたことと思います。
左義長まつりも雪で昨年よりお客様が少なかったと聞きます。
それでも勝山に着くえちぜん鉄道にはたくさんの人が乗っていました。駅前からのバスも長蛇の列でした。

最近、市内でも外国人旅行者を多く見かけるようになりました。

これからは勝山もインバウンド効果に乗り遅れないようにしなくてはならないと思います。

その為の一助になるか分かりませんが、ポーズマンサンライズRCとの交流は重要ではないでしょうか。

●出席報告

上山 弥一

2月18日 欠席3名 85.71%
2月25日 欠席3名 85.71%

写真投稿 コーナー



沢区

2025年左義長を終えて

卓話での予告通り大日本勢が来てくれました。

滝川会員



下袋田区



芳野区

ロータリー情報コーナー

国際ロータリーラーニングセンター

1. ロータリーについてコース(13 項目)
2. クラブのリーダーシップコース(22 項目)
3. 地区のリーダーシップコース(27 項目)
4. 一般コース(15 項目)
5. 会員増強コース(16 項目)
6. 専門能力開発コース(16 項目)
7. 公共イメージコース(10 項目)
8. 奉仕活動コース(14 項目)
9. ロータリー財団コース(10 項目)
10. ラーニングファシリテーターコース(13 項目)

● ラーニングセンターを初めて利用する場合、アクセスするには、まずrotary.org/learn を開き、My ROTARY にログインして、プライバシーの方針に同意する必要があります。

● My ROTARY のアカウントをつくる必要がある場合、クラブに記録されているEメールアドレスと同じメールアドレスをご使用ください。クラブの記録と異なるメールアドレスを使用する場合、クラブ幹事にそのメールアドレスを連絡し、国際ロータリーの会員データベースにあるクラブの記録を更新するよう依頼してください。



本日 プログラム	会員卓話 和田達也会員	3月11日 プログラム	ゲスト卓話 永田泰山氏	3月18日 プログラム	ゲスト卓話 永田泰山氏	3月18日 プログラム	会員卓話 滝川会長エレクト
-------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	------------------

会員卓話

勝山の観光ガイドの現状と連携に向けて

笠松 誠一 会員



新幹線延伸による関東から、中部縦貫道の整備による東海からの観光客の増加やインバウンドの伸びなどについて 6年11月26日、福井観光連盟の山田さんのゲスト卓話で各種データ分析をいただきました。感覚的にも街なかの飲食店、バス停、えち鉄などでインバウンドを含めた観光の方を見かけることが多くなったと実感されておられるのではないのでしょうか。

勝山の課題として宿泊施設不足が指摘されていますが、ホテル新設はまだなものの民泊が少しずつ増えています。

観光客へのおもてなし面でも、不慣れといわれることもあった各店や市民の接遇も格段にレベルアップしていると評価されてきています。

私は勝山市観光ガイドボランティアクラブに所属しています。コロナも落ち着き、ガイド依頼も平泉寺だけでなく、越前大仏、日本遺産の構成要素である七里壁や街中散策、年の市や左義長祭りの案内と広がってきています。

yahooで「勝山 観光ガイド」と検索すると、一番目に勝山市のホームページ（HP）の「勝山をご案内するガイド」として4つの団体が紹介されています。

勝山市観光ガイド団体一覧			
平泉寺ガイド グループ参詣	勝山市観光ガイド ボランティアクラ ブ	ジオパーク ガイドの会	勝山市観光まちづくり 株式会社
・勝山市全域 (平泉寺、旧勝山 城下 まちなみなど)	・勝山市全域 (自然と人の"つ ながり"を伝えます)	・勝山市全域 (自然と人の"つ ながり"を伝えます)	・平泉寺ガイドツアー (個人・グループ向け)
・勝山左義長まつり			・羽二重工場ツアー (ゆめお れなど)
			・花月楼での昼食と左義長体 験ツアー

それぞれ推奨コース、利用料などが表示され、気に入ったガイド団体にメールで申込するようになっています。「勝山 観光ガイド」の検索では当クラブ、観光まちづくり(株)の画像や情報満載のHP、当クラブの情報も盛り込まれた県観光連盟のHPと続き、これらを参考にガイド依頼されるケースが増えています。

利用料は

まちづくり会社の利用者一人3,600円～
ジオガイドの会はガイド一人3,000円～
平泉寺(株)六千坊傘下の参詣が2,200円
ボランティアの当グループが2,000円
と異なります。

組織や利用料の統一の話も出たりしますが、「観光の産業化」への考え方の違い、損害保険まで含むボランティア活動保険加入、ガイド収入の雑所得の取扱いなどで隔たりが大きいのが現状です。

さらにインボイスの発行有無も加わってきました。

組織一本化でなく、例えば「滝めぐり、巨木めぐり」「柴田家、松平家ゆかりの地を巡りたい」といったニーズに対し「それなら〇〇さん」と対応できるプラットフォームがあることが「おもてなし」だと思っています。

旧観光協会さんが担っていた、この機能を果たすところがないので、各ガイド団体が連携、情報交換していくことが必要です。

6月梅雨時が最高の苔の平泉寺のガイド依頼を月間25日も無理といって断っている団体があります。

「おもてなし」の心があれば当クラブをはじめ、他団体を紹介すれば良く、勝山の観光のイメージダウンになりかねません。

ガイドで心がけていること

やりがいを感じるのは、「ガイドしていただいて、楽しかった」と言ってくれ、コミュニケーションがとれて。歴史や地理の知識のやり取りは本当に楽しいものです。常にレベルアップを図っていくことが必要です。

ガイド研修での教材をもとに心がけていることを例示します。

まず、目の前にあるものに関心をもっていただく説明を行います。

平泉寺本社では虹梁の登り龍くんだり龍の彫刻の素晴らしさをお話しし、ついで白山信仰と龍神の関係、九頭竜川、毛矢黒龍神社（福井市）などで時代的な背景を説明。

さらに全国にある白山神社、特に東京の方には、文京区白山、東北の方には中尊寺白山神社など、広域的なつながりをお話していくようにしています。



左義長祭りでは、太鼓おはやしの楽しさはもちろん、歳徳神、小正月、恵方、などの背景、御神体、どんど焼き、作り物やあんどんにおける「勝山にわか」の伝統などにも触れるようにしています。

